

国際ロータリー第2660地区

吹田西ロータリークラブ ウィークリー 2012-2013

■創立 1980.6.12

事務所 ☎564-0051 吹田市豊津町9番40号 江坂東急ビル1F
☎(06) 6338-0832 FAX (06) 6338-0020
URL <http://www.suita-west-rc.org>

例会場 新大阪江坂東急イン
☎564-0051 吹田市豊津町9番6号 ☎(06) 6338-0109

例会日 毎月曜日 18:00~19:00
役員 会長：坂口道倫 幹事：阿部吉秀 会報委員長：西村元秀

奉仕を通じて
平和を

田中作次

2012-13年度
国際ロータリー会長

4つのテスト

- 真実かどうか
- みんなに公平か
- 好意と友情を深めるか
- みんなのためになるかどうか

第1473回例会 平成24年10月15日

卓話「国際奉仕 炉辺談話報告」
由上国際奉仕委員長
「米山月間について」
米山奨学会 田中(孝)委員長

今週の歌「四つのテスト」

先週内容

会長挨拶 坂口会長



本日は高島ガバナーをお迎えして例会を行います。ガバナーとは、地区の代表であり地区内におけるRIの唯一の管理役員です。私たちは2660地区のクラブです。北は北海道の2550地区から南は九州の2740地区まで、34の地区があり、全国で2300クラブ、会員総数は10万人あまりです。世界には33,000クラブ、120万人のメンバーがいます。

米山月間

次週 第1474回 例会予告 平成24年10月22日

卓話「ロータリーの求める職業奉仕について」
地区職業奉仕委員長 木越 正司 様

Weekly No. 1473は青木委員が担当しました。
Weekly No. 1474は澤井副委員長が担当の予定です。
(本日の原稿をお渡し下さい)

幹事報告 阿部幹事

- ロータリーの友10月号が届きましたのでお配りしました。
- 12月の地区大会への出欠表、回覧中ですが、まだの方はご記入ください。

ゲスト 榎原委員長

RI第2660地区ガバナー 高島 凱夫 様

出席報告 矢倉副委員長

- 会員数 48名 ● 来客 1名
- 出席会員数 45名 ● 本日の出席率 97.83%
- 9月3日の出席率(メーキャップを含む) 100%

誕生御祝 - 10月



結婚御祝 - 10月

- 昭和35年10月12日 水間会員ご夫妻
 - 昭和46年10月19日 小林会員ご夫妻
 - 昭和37年10月27日 鈴木会員ご夫妻
 - 平成5年10月30日 紙谷会員ご夫妻
- 以上4組

交通問題特別委員会 吉田委員長

9月26日のめいわく駐車追放パトロール参加者は阿部会員、橋本(徹)会員、山岡会員、木田会員、毛利会員、吉田会員の6名が参加致しました。御協力ありがとうございました。

社会奉仕委員会 橋本(芳)委員長



本日は、吹田西RC担当のクリーンデーでした。阪本、瀧川、澁谷、榎原、橋本(芳)、岡、本田、橋本(徹)、紙谷各会員、そして、泉州電業の高瀬様、市議員の山口様の11名の参加でした。ありがとうございました。

米山記念奨学会委員会 田中(孝)委員長

本日、橋本(徹)会員より、特別寄付を頂きました。ご協力ありがとうございました。

ロータリー財団委員会 清水委員長

本日、紙谷会員、杵本会員より、特別寄付を頂きました。ご協力ありがとうございました。

ニコニコ箱 山岡副SAA

◆高島 凱夫 ガバナー より
ニコニコ頂きました。

◆坂口会長
高島ガバナーをお迎えして。

◆新井会員
ガバナーをお迎えして。

◆山岡会員
ガバナーをお迎えして。

◆鈴木会員
高島ガバナーをお迎えして!!

◆小林会員
高島ガバナーようこそお越し下さいました。

◆瀧川会員
ガバナーをお迎えして。

◆仲辻会員
高島ガバナーをお迎えして。

◆青木会員
高島ガバナーをお迎えして。

◆田中(慶)会員
ガバナーをお迎えして。

◆高木会員
高島ガバナーをお迎えして、うれしく思います。

◆瀬川会員
ガバナーお迎えとして、初めてニコニコさせていただきます。

本日のニコニコ箱	42,000円
累計のニコニコ箱	368,591円

卓話 「ガバナー公式訪問」

国際ロータリー第2660地区
ガバナー 高島 凱夫 様



地区ガバナーになるためには、国内で開催される2回(2011年9月、2011年11月)の「GETS」と米国・サンディエゴで開催される「国際協議会」への参加が義務づけられています。これらの研修は、PETSに会長エレクトの皆様方に出席義務があることと同様です。

サンディエゴ「国際協議会」は2012年1月16日～20日までの間、朝から夕方までガバナーになるべく、研修を受けて参りました。

「Rotary Japan」のHP、「ロータリーの友」にも詳細に掲載されましたので、ご覧になった方も大勢いらっしゃると思います。

2012～13年度RI会長は、1968～69年度東ヶ崎潔氏、1982～83年度向笠廣次（むかさひろじ）氏に次ぐ、30年ぶり、3人目の日本人RI会長 田中作次氏（D2770 八潮RC・埼玉県）です。

田中作次RI会長のテーマは「Peace Through Service～奉仕を通じて平和を」です。これは、ただ単に戦争と平和ということではなく、この平和は、一人ひとりが心穏やかに日々を生きていくことを意味し、このことが、ロータリーの究極の目的で、ロータリーにしか出来ない世界平和に通じる道である、と述べています。

ロータリークラブに入会して、ロータリーライフを十分に楽しみ、この組織の将来についてお考えになったことがおありかと思えます。ロータリークラブは未来に続くものと信じていますし、皆様方もそう願っていると思えます。そのためには、ロータリークラブを引き継いでいく「若いロータリアン」の育成に力を注がなくてはならないでしょう。

それに加え、未来の地球平和を維持していく「若い力・若いリーダーを育む」義務がロータリアン、あるいは世の中の先輩である私たちにはあると思えます。それを踏まえて、2012～13年度の地区方針を「育もう未来の力を～飛躍～」といたしました。

停滞している現状を脱却するためには、質の高い、ロータリーにふさわしい新しい力を注入する必要に迫られていることは、皆様方お判りだと思います。さまざまな社会的変化に伴い、ロータリー自身、ロータリアン自身が変化して行く→変わらなくてはいけないのです。田中作次RI会長もロータリーの改革を訴えています。今までのロータリーに固執することなく、良いことは率直に認め、受け入れることが「真のロータリアン」であり、ロータリーの発展に貢献する最大のものと思えます。

今年度は、次の4つの言葉をKeywordにしていきたいと思えます。

- ①会員増強・会員維持
- ②会員研修
- ③健全な青少年の育成
- ④平和な社会への貢献

◎会員増強についてのお願い

現在世界で、120万人のロータリークラブ会員を、2012～15年までに130万人にするのがRIの目標です。

当地区の2012年2月度の会員数は3,710名です。大阪でも全力を尽くして「ロータリアンの素質」を持った会員を増強する努力をしなくてはならないと思えます。地区で3,900名、各クラブ6%の純増をお願いいたします。

多分、この6%については、皆様「そんなこと出来ない」と思われる数字だと思えますが、自然退会者を含めた退会者のことを考えると、これでも結果的には、凄く低い数字になってしまうことは、皆様良くお判りだと思います。現在在籍している新しいロータリアンをロータリークラブの次のリーダーとして研修を積んでいただくことは言を俟たないことです。各クラブ「プロジェクト3900」にご参加下さい。

地区でも皆様方の負担金を極力少なくする努力をしていますが、会員が増加することで地区への負担金の減額、強いては各クラブの会費等の減額につながり、会員の増強と良い歯車になると思えます。

◎東日本大震災支援（災害支援）のお願い

Keywordには入れていませんが、震災支援も大きな責務と考えます。

今年度も地区としては、災害支援を継続して参ります。この支援は、今後何年に及ぶ事業か判りませんが、ロータリーとして継続すべき大きな事業の一つであると考えて下さい。

今年度は支援の額は申し上げませんが、クラブ、あるいは会員お一人おひとりのお考えで、出来る限り最高の額を、地区災害支援基金に是非ご入金下さいませようお願い致します。第2660地区災害支援基金も現在枯渇しています。災害支援プロジェクト委員会は、今後国内外で発生するであろう災害に対しても支援が出来るよう、地区として常設の委員会にしていくようにしたいと願っています。震災の支援につきましては、2年目を迎え、更に細かな「心を見守るような」支援が必要となってくるでしょう。

奉仕を通じて平和を



心のケアが大事になってくる時期に入ってくると思われます。地域の社会保険協議会との連携も必要になって行くでしょう。

災害支援プロジェクト委員会には、基金の管理のみならず、この様な新しい展開の取り組み、新たな災害支援へのマニュアル作成などの模索も併せて行っていただきたいと願っています。

現在、各クラブで行っている、東北のロータリークラブやその他の団体との連携は、更に深めて戴きたいと思えます。

震災支援につきましては、各クラブ、個人個人で考えが大きく異なっていることも事実でしょう。

◎地区大会ご参加のお願い

今年度の地区大会は、2012年12月7日～8日に、大阪国際会議場、リーガロイヤルホテル大阪で開催いたします。「健全な心と体の育成を～地球の平和のために～」をテーマに行います。綱領の解釈のお話、iPS細胞の話など、盛りだくさんの話題を取り揃えています。お誘いあわせの上、賑々しく会場にお越し下さい。

◎結びに

私は「灯心に火を点す」という奉仕活動が大切だと思い、奉仕活動を行なっています。お互いのニーズがかみ合わないときは、そっと火を離し、心が通うまでじっと待つことも必要な時もあります。一度ともった

灯が、明るく周囲を照らし、奉仕をする人も「して良かった」、奉仕を受ける人も「それを受けて幸せだ」と思う奉仕事業が大切だと思います。その奉仕を実行、持続するためには、ロータリアンにふさわしい若い力が必要なのです。

地区にとって、前向きで建設的なご意見は、出来る限り取り入れたいと思えますので、お寄せ下さい。

最後になりましたが、貴クラブの益々のご隆盛を心からお祈り申し上げますとともに、一年間、皆様方のお力添えを戴きながら重責を果たしたいと思っておりますので、ご指導、ご鞭撻の程をよろしくお願い申し上げます。

— クラブ俳句同好会 —

第三百五回句会

兼題 「秋彼岸」「竹の春」及び当季雑詠

里山に雨後の日の差す竹の春	泣く笑ふ怒る羅漢等竹の春	見得を切る玉三郎や秋彼岸	底紅 <small>そこべに</small> の一日 <small>ひとひ</small> の命閉じにけり	抱く孫の重きが嬉し竹の春
ときよし	山牛	みかよ	あきら	久美子

【今後の予定と兼題】
第三百六回句会 平成24年10月22日
兼題 「虫」「秋惜しむ」当季雑詠 ※出句は5句